

令和 8 年度

課題解決志向のアプリケーション開発エキスパート養成講座

募集要項

令和 8 年 7 月 27 日

主催 愛媛大学大学院理工学研究科

愛媛大学デジタル情報人材育成機構デジタル情報人材育成・リスクリングセンター

愛媛大学研究協力会 組込みシステム・人工知能・言語処理検討部会

enPiT-Pro 組込みシステム分野担当教員（工学部工学科）

目的

Society 5.0（超スマート社会）において、すべての人が必要な時に、必要な情報やサービスを受けることができることで、「ウェルビーイング（Well-being）」な環境が実感できるアプリケーションやサービス・プラットフォームを設計・製作できる力を身につける。

本履修証明プログラムは、ソフトウェア工学の基礎を理解し、クラウド環境において課題解決志向のアプリケーションを開発できるように、開発方法を座学、グループワークにより修得し、実際の開発環境において自分でデモ、サンプルプログラムを動かしながら、基礎・応用知識を修得する。

本プログラムは文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成（enPiT）」の社会人向け情報科学技術実践教育プログラム（enPiT-Pro）事業の補助金を得て平成 30 年度から社会人講座として行ってきた授業を 60 時間に拡充して行うものである。

期間

令和 8 年 9 月～令和 9 年 2 月

実施形式

本講座は、科目の内容に応じて、オンライン、オンデマンド及び対面により実施する。

各科目の実施形式は、開講スケジュールに示すとおりである。

なお、対面により実施する科目は、愛媛大学城北キャンパスにおいて実施する。

科目

授業総時間は合計として 60 時間となる。本講座で開講する科目は以下のとおりである。

・基礎（選択必修科目）

ソフトウェア工学（12 時間）

アプリケーション開発（12 時間）

モデルベース開発（6 時間）

セキュリティ（6 時間）

クラウドシステム開発（12 時間）※

※開発演習でクラウドを利用した開発を行うため、クラウドシステムの開発あるいは運用経験がない人は、クラウドシステム開発の受講を推奨する。

・開発演習（必修科目）

課題解決志向アプリケーション開発ラボ（実習）（36 時間）

修了要件

1. 開発演習（必修・36 時間）を履修・修了すること
2. 基礎科目の中から 24 時間以上を選択し、合計 60 時間以上の授業を履修・修了すること
※組み合わせ自由
3. プレゼンテーション試験に合格すること

修了証明・資格授与

修了者には「履修証明書」を発行する。また、履修証明書の交付を受けた者には、「課題解決志向のアプリケーション開発エキスパート」の認定資格を授与し、認定証を発行する。

開講スケジュール

令和 8 年度の時間割は以下のとおりである。

令和 8 年度の課題解決志向のアプリケーション開発エキスパート養成講座の時間割

区分	科目名	講義回	実施形式	実施期間・日時
基礎	ソフトウェア工学	1～4	オンデマンド	9 月 1 日(火)～30 日(水)
		5～6	対面	10 月 3 日 (土) 1～2 時間目
	セキュリティ	1～3	オンライン	9 月 2 日(水)、4 日(金)、 16 日 (水) 1 時間目
	クラウドシステム開発	1～6	オンライン	10 月 2 日、9 日、16 日、 23 日、30 日、11 月 6 日 (金)
	アプリケーション開発	1～3	対面	10 月 24 日 (土) 1～3 時間目
		4～6	対面	11 月 7 日 (土) 1～3 時間目
	モデルベース開発	1～3	対面	12 月 12 日 (土) 1～3 時間目
開発 演習	課題解決志向アプリケーション 開発ラボⅠ（実習）	1～6	対面	1 月 9 日 (土)、 1 月 10 日 (日) 1～3 時間目
	課題解決志向アプリケーション 開発ラボⅡ（実習）	7～12	対面	1 月 23 日 (土)、 1 月 24 日 (日) 1～3 時間目
	課題解決志向アプリケーション 開発ラボⅢ（実習）	13～18	対面	2 月 13 日 (土)、 2 月 14 日 (日) 1～3 時間目
	プレゼンテーション試験	—	対面	2 月 14 日 (日) 実習終了後

※1～3 時間目の時間帯は以下のとおりである。

曜日	1 時間目	2 時間目	3 時間目
水金	18:00～20:00		
土日	9:30～11:30	12:30～14:30	14:40～16:40

募集人数

15 名

受講申請資格

申請者は、四国内の産官の幅広い職種の社会人とし、次の①かつ②に該当する者とする。

ただし、愛媛大学が認める場合は、この限りでない。

① 大学卒業程度の学力を有する者

② 情報技術関連の実務経験を有する者、または、情報技術の導入に関わる管理者として実務経験を有する者

なお、プログラム作成経験があることが望ましい。

受講料

20 万円

申請期間

令和 8 年 7 月 27 日（月）～~~8 月 19 日（水）~~ 8 月 27 日（木）

申込の方法

受講申請書を以下のフォームから提出すること。

提出書類のデータを 1 つのフォルダに保存して zip ファイルに圧縮すること。

ファイル名は「R8_課題解決受講申請書（氏名）」とすること。

提出先：<https://digital.ins.ehime-u.ac.jp/cdre/applied-form/>

提出書類

① 受講申請書データ（様式 1、様式 2）

② 写真データ

・申請 3 ヶ月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの。JPEG 等の画像データ形式であること。

③ 志望理由書データ（様式 3）

<注意事項>

- ・申請手続後は、提出書類の内容を変更することはできない。
- ・受講開始日以降に受講を中止した場合、受講料は返還しない。

受講決定の通知

愛媛大学において申請書類を審査し、受講の可否を決定する。受講の可否は、本人宛にメールで通知するとともに、受講者については、受講案内及び関係書類を送付する。

個人情報の取扱い

応募時に記載された個人情報は、愛媛大学デジタル情報人材育成機構デジタル情報人材育成・リスキリングセンターにおいて適切に管理し、本講座の運営に必要な範囲で利用する。なお、個人による受講申込を除き、受講者の所属組織名（企業名等）をホームページ等に掲載する場合があります。

その他

学内の駐車場は利用できないため、来学の際は公共交通機関を利用すること。

問合せ先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学デジタル情報人材育成機構デジタル情報人材育成・リスキリングセンター

Tel：089-927-8950（事務担当：愛媛大学情報推進課）

E-mail：reskilling@stu.ehime-u.ac.jp

ウェブサイト：<https://digital.ins.ehime-u.ac.jp/cdre/>